

# 令和7年度 雄踏中学校 学校教育活動アンケート 肯定評価 (%)

No.	質問内容	生徒		保護者		
		R6	R7	R6	R7	
知育	1 私は、自分の良いところを理解し、自分らしさを大切にしている。	85	88.8	90	90.1	【知育】 ・設問3及び4「個別最適な学びと協働的な学び」に関する項目において、9割以上の生徒が肯定的。 ・設問5「タブレットの効果的な活用」においても9割以上の生徒が肯定的。今後も主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、資質・能力の育成に努めていく。
	2 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、粘り強く取り組むことができている。	92	93.1	53	65.4	
	3 話し合い活動では、周りの人の考えを大切にしながら、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている。	82	90.4		73.8	
	4 授業では、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっている。		91.1		74.6	
	5 授業では、タブレットを効果的に活用できている。	83	95.4			
徳育	6 私は、時と場に応じた言葉遣い、明るくさわやかなあいさつを心がけている。	90	91.1	83	85.2	【徳育】 ・設問7「クラスが安心できる場所」とであると答えた生徒が前年度より増加。 ・一方、設問9「いじめ」に関する項目における保護者の肯定的意見が減少。今後より一層の未然防止に努め、早期発見・早期対応を行っていく。
	7 私は、クラスが安心できる場所だと思う。	80	87.3	79	84.7	
	8 私は、ルールを守ってインターネット、SNS等を利用している。	96	96.1	58	71.2	
	9 私は、「いじめをしない」ことを心掛けた生活をしている。	97	97.7	84	82.7	
体育	10 私は、「命を大切にすること」を心掛けた生活をしている。	95	98.1	88	88.8	【体育】 ・設問11及び設問12「部活動」や「生徒会活動」に一生懸命取り組む生徒増加。雄踏の三立「学習・部活動・生徒会」を今後も継続していく。
	11 私は、部活動に一生懸命取り組んでいる。	94	96.1	86	94.4	
	12 私は、生徒会活動に一生懸命取り組んでいる。	74	80.7	67	73.3	
その他	13 雄踏町の行事やボランティア活動に積極的に参加している。	57	69.8	52	53.9	【その他】 ・設問13「雄踏の行事やボランティア」への肯定的意見が増加。「雄踏ならではの教育を充実させていく。」
	14 雄踏中の先生は、相談しやすいと感じる。	87	88.8	84	77.4	

※No.4は、R7年度新規質問項目です。

※No.5は、R6年度は「タブレットを利用する機会が多い。」という質問項目でした。「機会の確保」からR7年度は「効果的な活用」を目指しています。

No.	質問内容	職員	
		R6	R7
1	教育活動を進める上で、学校教育目標（グランドデザイン）を意識していますか。	93	81.8
2	生徒が新しいことに挑戦し、成長させられるような活動を仕組むことができましたか。	96	95.5
3	生徒一人ひとりの個性を尊重し、個に応じた適切な指導・支援をするように心掛けましたか。	100	100
4	生徒に成就感や達成感を味わわせ、自己肯定感を高められるような活動を仕組むことができましたか。	96	100
5	規律・ルールを守ることを意識した語り掛けができていますか。	100	90.1
6	自ら生徒の手本となるようなあいさつや言動を心がけていますか。	96	95.5
7	周りの人に対して温かく思いやりのある言動がとれるように指導していますか。	92	100
8	将来や社会とのつながりを意識させ、主体的に取り組めるような授業を工夫していますか。	93	95.5
9	授業では、教育の情報化を意識した取組をしている。	82	81.8
10	生徒のコミュニケーション能力を高めることを意識的に教育活動に取り入れていますか。	82	90.1
11	学校生活や授業で協働的な活動を仕組むことができましたか。	93	90.1
12	いじめ防止対策推進法に則った対応ができましたか。	100	100
13	命を大切にすることについて考えさせることができましたか。	100	95.5
14	積極的に生徒とかかわりをもつように心がけてきましたか。	100	95.5
15	学校と地域、保護者と連携を図り、協働して学校運営に取り組むことができましたか。	93	86.4
16	学校での生徒の様子を素早く適切な方法で保護者や地域に発信してきましたか。	93	81.8
17	学校運営協議会の話し合いをもとに学校と地域が協力して学校運営に取り組むことができましたか。	99	81.8

- は前年度と比べて上がった項目
- は前年度と比べて下がった項目



- ・全般的に今年度減少した項目が多いが、どの項目についてもおおむね9割以上の教員が肯定的に回答している。
- ・生徒及び保護者の質問項目14と、職員の質問項目3及び14を比較すると、生徒及び保護者と、職員の意識にずれが生じていることがわかる。現在行っている生徒への関わり方を見直し、相談しやすい雰囲気をつくっていくことで、生徒との信頼関係を高めていきたい。
- ・令和7年度の残りの日々及び令和8年度についても、生徒が学校の中心となる教育活動を展開し、「雄踏ならではの学び」が充実していくよう、全職員で取り組んでいく。